

## 第 87 回 消費者安全調査委員会 議事要旨

■日 時：令和元年 10 月 29 日（火） 14:00～16:15

■場 所：中央合同庁舎第 4 号館 4 階 共用第 2 特別会議室  
（東京都千代田区霞が関 3 - 1 - 1）

■出席者（敬称略、50 音順）

<消費者安全調査委員会>

委員長：中川丈久

委員：河村真紀子、澁谷いづみ、城山英明、水流聡子

<消費者庁>

高島審議官、鮎澤消費者安全課長、菱田事故調査室長、事故調査室員

■議事次第：

1. 開会
2. 個別事案について
  - (1) 選定事案
  - (2) 申出事案
  - (3) その他
3. 閉会

■議事概要：

1. 開会

3. 個別事案について

- (1) 選定事案

《進捗状況の報告》

- 調査を実施している事案について、事務局から現在の進捗状況と今後のスケジュールの報告を受けた。

《経過報告の審議・決定》

- 幼児同乗中の電動アシスト自転車の事故について、調査の経過報告を審議し、決定した。

本件調査については、調査を開始した日から一年以内に事故等原因調査を完了することが困難であると見込まれる状況にあることから、消費者安全法第 31 条第 3 項の規定に基づき、これまでの調査の概要と今後の調査について示した経過報告を公表した。引き続き調査を進め、再発防止策を検討していくこととなった。

## (2) 申出事案

### 《個別事案について》

- 申出のあった個別事案については、選定・不選定決定済みの 345 件を除く 14 件と 9 月に申出のあった 7 件の計 21 件について検討し、調査委員会では、次のとおり決定した。
  - ・引き続き情報収集を行う 16 件
  - ・調査等を行わない 5 件

## (3) その他

- 「ハンドル形電動車椅子を使用中の事故」のフォローアップとして、厚生労働省、国土交通省、消費者庁の取組状況について審議した。

事務局から、意見先である取組状況の報告を受け、調査委員会としては、今回の取組状況の確認を一旦終え、引き続き類似事故の発生や意見先行政機関の取組状況を確認することとなった。
- 「家庭用ヒートポンプ給湯機事案」及び「家庭用コージェネレーションシステム事案」のフォローアップについて、当面は事故の発生状況の経過観察を行っていくこととなった。
- 次回は令和元年 11 月に開催する予定。

## 3. 閉会

文責：消費者庁事故調査室